

2012年07月02日

仕様書

1.品名 衝撃試験装置

2.型式 MDST-500

3.概要

3-1 この試験装置は衝撃台上に正弦半波状の衝撃加速度を発生させ、衝撃台上に固定した製品および部品(供試品)に加速度をあたえて、JIS C 60068-2-27,IEC 68-2-27,MIL STD-810E等の各種衝撃試験方法に規格された衝撃の厳しさによって、供試品の衝撃に耐える能力を判定できます。

緩衝体の有効高さを可変できる緩衝可変装置(特許 No.1259037)によって、任意の作用時間による加速度を供試品に与えることができます。

3-2 試験装置は、試験機本体と制御装置により構成されます。

3-3 試験機本体は、衝撃台、その昇降装置、ガイドシャフト、鉄床、防振機構、および正弦半波用プログラムなどで構成されています。正弦半波用プログラムは緩衝可変装置と緩衝体(ゴム弾性体)で構成されています。

3-4 制御装置は、操作スイッチ、表示灯、シーケンサからなる動作制御部、電源部、空気圧制御部等から構成されています。

3-5 低加速度発生装置(空気圧シリンダ)により落下速度を制御し、低い衝撃を加えます。

3-6 計測・解析部(オプション)は、パソコン、加速度計測部および計測のソフトウェアによって試験条件入力・演算、計測と解析結果等をディスプレイ画面で表示し、データを保存できます。また、システム・ソフトウェアはWindows¹⁾上で動作するのでデータを多目的に活用できます。

¹⁾米国マイクロソフト社の商標です。